

患者様各位
睡眠測定における非接触体動型センサとPSGとの比較検討研究
に関するお知らせ

研究の背景

医療・介護業界では慢性的な人手不足が問題となっており、その解決策の一つとして、患者支援ツールの導入が進んでいます。豊見城中央病院でも、パラマウントベッド社製の支援ツールが導入しており、患者の寝返り、呼吸数、心拍などの体動を検出し、睡眠状態をモニタリングしています。これにより、現場スタッフの業務負担軽減や、患者個別のケアの質向上に寄与されています。

研究の目的

この研究は、睡眠測定のゴールドスタンダードである PSG 検査と患者支援ツール(非接触型体動センサ)による睡眠測定を比較検討し、その有用性を検証することを目的としています。

利用する者（被検者）の範囲と研究期間

対象者：病院で PSG 検査を実施した患者

期間：2024年8月1日～ 2025年7月31日

研究に際し行うこと

研究のための特別な検査・投薬・治療等はありません。

研究に伴う患者様の負担・不利益

通常の診療を行うだけなので、研究のための患者様の金銭的負担は一切ありません。また研究のための検査や投薬は一切行いません。研究を行うことで生ずる副作用等の増加はありません。

患者様の人権擁護

患者様およびそのデータは、個人が判別出来ないよう処理します。またこの研究のために収集したデータは、この研究以外の目的には使用されることはありません。

御不明な点は、主治医・看護師または下記までお尋ねください。

皆様の御協力に感謝致します。

連絡先

社会医療法人友愛会 豊見城中央病院

臨床工学科 慶留間 健太

電話:(代表)098-851-0501